

学校だより

明るく 元気に たくましく



本校農園のナス

平成27年7月1日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

□ はじめに

6月3日に中国地方は四国地方とともに梅雨入りしました。保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。高温多湿な日が続いています。食中毒警報こそ発令されておきませんが、手洗いの励行、食品の十分な加熱等に配慮して食中毒予防に努めていきたいものです。また、熱中症にもなりやすい季節です。学校においても、児童生徒に対して適切に休憩をとらせたり、水分を小まめにとらせたりなど予防に努めていますが、御家庭におきましても、お気を付けいただきますようお願いいたします。

□ 体育祭

6月4日(火)に、高等部の体育祭を実施しました。前日までの雨を吹き飛ばし、気持ちのよい天候となり、当日まで積み上げてきた学習の成果を披露する絶好の日和となりました。生徒が中心となり進行する高等部の体育祭、生徒一人一人のカー杯の演技を多くの皆様に御覧いただきました。

当日は、教育委員長 井内康輝 様、障害福祉局障害福祉部長 福岡美鈴 様、自立支援課長 清水貴司 様、教育委員会指導担当部長 湧田耕辰 様、教職員課長 梶田英之 様、生徒指導課長 開英治 様、同学校安全連携推進官 塩崎孝恵 様、特別支援教育課長 児玉安司 様をはじめ地域の方々のご臨席を賜りました。また、御来賓、御家族合わせて513名の皆様から、温かい御声援をいただきました。日頃の学習の成果を御覧いただき応援していただいたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



第3学年 組み体操



みんなでバトンを繋いだスウェーデンリレー

□ 同窓会



恒例の〇×クイズ



旧交を温める会員の皆様

6月7日(日)に191名の会員の方、89名の保護者、54名の教員(OB含む)が本校体育館に集まり、同窓会が開催されました。同窓会総会に続いてお楽しみ会があり、今年度もお楽しみ会では同窓会役員の方が企画された「〇×クイズ」、「歌」、「イントロクイズ」があり、会員の皆様はクイズ等を楽しみながら、同期の方や保護者の方、教員との久しぶりの旧交を温めていらっしゃいました。また、校長から、本校を後援し、特別支援教育の振興を図ることを目的として今年度から発足した「広島市立広島特別支援学校教育後援会」の紹介をいたしました。

会員や会員の保護者の方から職場や最近の生活状況等をお聞きし、皆さんそれぞれの場で、明るく、元気に、頑張っておられることが分かり、大変うれしく思いました。本校卒業生の交流の場として、同窓会が今後、益々御発展されることを願っています。

□ 中学部第2学年野外活動

中学部第2学年は、6月10日(水)から2泊3日の野外活動を実施しました。主な活動は学年農業体験(サツマイモの苗植え、タマネギの収穫)、キャンプファイヤー、野外炊飯(すき焼き)、クラフト(木製ペンダント作り)、レクリエーション(風船バレー等)、音楽会でした。3日間通して曇りで、雨に降られることもあり、星空観測や花火こそできませんが、その他の活動は、行うことができ、自然に囲まれた環境の中、生徒は、自分の役割を果たすことや、相手を尊重しながら協力して活動することを通して、学級・学年の絆がより一層深まりました。

第2学年の野外活動には、「自然に親しむ」ということとともに、「自分のことは自分です」、「集団の楽しさを経験する」「集団の一員としての自覚をもつ」というねらいがあります。野外活動を終えて、各自の役割を果たし、満足した表情で帰校した生徒の姿を見て、また一歩成長したことを強く感じました。



ファイヤーが始まります



みんなで作ったすき焼き

□ 学校協力者会議

6月25日(木)に、平成27年度第1回学校協力者会議を開催しました。今年度も引き続き委員長には、元広島市立山田小学校校長 江上正明様に、副委員長には、広島大学大学院教育学研究科・国際協力研究科教授 林武広様に務めていただくことになりました。私から、本年度の学校経営方針並びに学校の現状について説明させていただきました。委員の皆様からは、子どもたちが地域で豊かに生きるために、学校、家庭、社会が連携を取れるようなサポートの必要性や、「開かれた学校」について先生方の意識の高まりを感じるとともに、学校だけでなく社会に通用する常識について再考し、信頼に応える学校であってほしいという貴重な御意見をいただきました。今後の学校経営に生かしていきたいと考えています。

□ 広島県特別支援学校食品加工技能検定を本校で開催

6月13日(土)、14日(日)に広島県教育委員会主催の広島県特別支援学校食品加工技能検定がはじめて本校で行われ、本校と呉特別支援学校の生徒のべ66名が受検しました。

検定内容はおにぎりを作ってパックに詰める調理、きゅうりを入れたポテトサラダを作る技術の二つの検定に本校生徒の30名が挑戦しました。いつもの学校とはいえ、専門家の方に審査をしていただく検定という緊張感の中で、これまでの学習のポイントをチェックしながら検定に望んだり、仲間とともに頑張ったりした経験などは、自立と社会参加に向けて大きな力となるでしょう。生徒の技能検定に向かう真剣な姿勢に感動するとともに、たくましく成長した姿を見ることができました。専門的技術・技能の修得とともに、働く力や生活する力を身に付けることにつながります。広島県教育委員会の皆様、お手伝いをいただいた先生方には、本当にお世話になりました。

また、20日(土)、21日(日)には、広島県立広島北特別支援学校で広島県特別支援学校流通・物流技能検定が行われ、本校からは、のべ45名の生徒が受検をしました。果敢に挑戦する生徒を誇らしく思います。



認定書を授与されました



5mm以下にきゅうりを切ります



□ 小学部第4学年校内宿泊学習



はじめの会に参加した瀧村君

当日は「ニンジャ村秘密基地」づくり(生活指導室での荷物の整理等)から始まり、校内での

買い物、夕食作り、入浴、夜のニンジャ探検等、友達と一緒に「探検というイメージ」を共有しながら、それぞれの活動を主体的に楽しんで活動することができました。夜のニンジャ探検では、探検のストーリーに合わせて校内を探検し、いつもと違う夜の学校の雰囲気を感じ、全員が満足感や充実感にあふれた宿泊学習になったのではないかと思います。

6月18日(木)から19日(金)に小学部第4学年の校内宿泊学習を実施しました。友達や教師と一緒に学校に泊まるうれしさや楽しさを体験することや身の回りのことなどを自分たちで行う経験をとおりて満足感や充実感を味わうことなどを目的に行いました。訪問学級の瀧村君も「はじめの会」に参加しました。



みんなでニンジャと対決!



洗い物は丁寧に!



自分のふとんは自分で運びます

□ 音楽鑑賞会

6月18日(木)に本年度も消防音楽隊の方々においでいただき、高等部対象の音楽鑑賞会を実施しました。今回は、昨年度、本校高等部1年6組の副担任だった北木先生が、消防音楽隊のユーフォonium演奏者として来てくださった特別な鑑賞会でした。生徒はいつもよりも更に親しみを感じているようでした。

「聖者の行進」で入場して「ようかい体操第一」、「日本の童謡メロデー」へと続きました。その後「夢をかなえてドラえもん」では、フラッグやポンポンを使った演技が行われ、生徒も参加して消防音楽隊の方と一緒に表現したり、手拍子したりするなど、消防音楽隊の方々だけでなく会場にいた全員が音楽会を創り上げ、楽しい時間と空間を全員で共有することができ、すばらしい音楽鑑賞会となりました。



□ 小学部第5学年野外活動

小学部第5学年は、6月25日(木)から26日(金)の1泊2日の野外活動を三滝少年自然の家で行いました。降水確率70%の中でしたが、夜11時まで雨は降らず、テラスでのピザ作りやキャンプファイヤーなど、予定の活動を行うことができました。

訪問学級の福田綾香さんもキャンプファイヤーに参加することができました。

小学部第5学年の野外活動には、「集団活動の楽しさを体験することを通して自立的な生活態度を養う」ことや「集団活動のきまりを身に付ける」こと、「やり抜いた満足感や充実感を味わう」ことなどのねらいがあります。日々の学習の中で積み上げてきたことを生かし、仲間と協力して野外活動を終え、本校に帰校した児童の満足した顔を見て頼もしく思いました。



三滝少年自然の家到着



シチューの材料をカット



ピザ生地をのばしてます



お仕事してます



ファイヤーの分火

※ 御来校いただいた方々(教育相談での見学は除いています。)

月 日	団体名等	人数
6月11日(木)	広島大学教育学部特別支援教育特別専攻科の皆様	30名
6月23日(火)	広島市立高等学校新規採用者の皆様	13名
6月23日(火)	白木地区民生委員・児童委員の皆様	27名
6月24日(水)	観音地区民生委員・児童委員の皆様	18名
6月24日(水)	広島中央ロータリークラブの皆様	5名